



PHOTO: 古屋均

河童は、のんびり、平和にくらしています。井戸は自分の井戸で、鯉やゲンゴロウ、蟹なんかと一緒に、ゆったりゆらゆら。水はキラキラ輝いていて、世界は、そこにすべてがあります。足りないものなんてどこにもなくて。にんげんに会うと、攻撃されたりするので、なるべく会わないようにしています。でもにんげんの小さいの、こどもと遊ぶのは大好きなので、たまに相手をしてやります。村に雨が降らなくなったある時、突然にんげんたちは、それを河童のたたりだと考えて……。

河童といえ、日本人にとっても親しみのある「あやし」ではないでしょうか。ときには、川に馬や人間をひきずりこむといういたずらな存在として、また、ときには、畏れ敬われる神様のようにも描かれています。地域によってもさまざまな伝説や言い伝えとして、受け継がれてきました。

今回「デフ・パペット」では、河童と人間のすれ違いや、河童にとつての大切な世界を丁寧に描いて、異なる世界に生きている河童と人間に焦点をあて「共にいきるとは」その本質に迫ります。「デフ・パペットシアター・ひとみ」だからこその出来る表現の可能性に迫りました。ぜひご期待ください。

河童といえ、日本人にとっても親しみのある「あやし」ではないでしょうか。ときには、川に馬や人間をひきずりこむといういたずらな存在として、また、ときには、畏れ敬われる神様のようにも描かれています。地域によってもさまざまな伝説や言い伝えとして、受け継がれてきました。

河童は、のんびり、平和にくらしています。井戸は自分の井戸で、鯉やゲンゴロウ、蟹なんかと一緒に、ゆったりゆらゆら。水はキラキラ輝いていて、世界は、そこにすべてがあります。足りないものなんてどこにもなくて。にんげんに会うと、攻撃されたりするので、なるべく会わないようにしています。でもにんげんの小さいの、こどもと遊ぶのは大好きなので、たまに相手をしてやります。村に雨が降らなくなったある時、突然にんげんたちは、それを河童のたたりだと考えて……。

河の童

出演—デフ・パペットシアター・ひとみ

脚本・演出—立山ひろみ 原作—火野葦平「河童曼陀羅」国書刊行会

人形美術—本川東洋子 舞台美術・衣装デザイン—大島広子 作曲—佐藤望

振付—向雲太郎 照明—後藤義夫 舞台監督—榎本トオル 宣伝美術—片山中蔵

後援—(一財)全日本ろうあ連盟/NPO 法人日本ウニマ (国際人形劇連盟日本センター)

企画制作—(公財)現代人形劇センター

デフ・パペットシアター・ひとみはろう者 (deaf) と聴者が共に創作～公演活動を行う人形劇団です。「ひよっこりひょうたん島」でおなじみの人形劇団ひとみ座を母体に1980年に結成しました。「すべての人に人形劇を」のコンセプトのもと、年齢や性別、母語、宗教の違いや身体の手を越えて、すべての人が楽しめる人形劇の創作、公演活動を続けています。

2024年8月3日(土) 16:00 開演 ※15:30開場 (17:20終演予定 途中休憩なし)

会場: 小金井宮地楽器ホール 大ホール (〒184-0004 東京都小金井市本町6丁目14-45)

チケット料金(全席自由席) 販売開始日:2024年6月7日(金)10:00~

大人 2,000円

子ども 1,000円(4~18歳)

障害者手帳をお持ちの18歳以下 無料

※0歳から入場可。ただし、4歳未満でも座席が必要な場合は子ども料金 ※車いす席のご利用や、観劇時にサポートが必要な方はお申し込み時にお知らせください



お申し込み先

- ・Googleフォーム>>
- ・小金井こらぼメール koganei.minnadetukuru@gmail.com
- ・小金井宮地楽器ホールチケットデスク(2階事務所) *有料チケットのみ 042-380-8099(10:00~19:00/休館日第2第3火曜日を除く)

お問い合わせ

特定非営利活動法人 遊び・文化NPO 小金井こらぼ
 TEL:042-384-2569(火・金10時~15時)
 E-mail:koganei.minnadetukuru@gmail.com
 HP:https://koganei-collabo.com/



小金井こらぼHP

主催:小金井みんなてつくる人形劇実行委員会 後援:小金井市 小金井市教育委員会 協賛:(有)フジオート

大ホールでの人形劇のほか、ワークショップや展示・パフォーマンスなど同日開催します! 詳しくは小金井こらぼHPにて

ごがねい みんなてつくる 人形劇 2024 まつり



会場アクセス
 電車: JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前
 バス: 小田急バス、関東バス、西武バス、京王バス「武蔵小金井駅」下車 徒歩1分